

アンチレイシズムツールキット

Anti-Racism Toolkit

活動セット

Activity Set

**Educational Activities for Use in
Workshops and Classrooms**

ワークショップ及び教室での教育活動

エリック・D・ウォン（カナダ先住民教育指針委員会）著

**By Eric D. Wong for the
First Nations Education Steering Committee, 2002
Suite 113-100 Park Royal South
West Vancouver, BC V7T 1A2 T: (604) 925-6087
F: (604) 925-6097**

カナダ文化遺産省の反レイシズム/移行計画に対する支援への感謝をこめて

***With thanks to the Department of Canadian Heritage for
their support of the Anti-Racism / Transitions Project,
2002-2004***

学校におけるアンチレイシズム教育とグループ間協調の改善

カナダ文化遺産省多文化主義プログラム基金の支援により、カナダ先住民教育指針委員会が反レイシズムの為の本ツールキットを製作した。グループ間の協調を強めるための最も効果的な教育戦略がどのようなものか、それを見極めるために調査を行い、多くの学校や教室において、偏見の低減、ステレオタイプと差別の防止に対する効果的な教育活動がどのようなものかを確認した。このツールキットの提示する活動群は、これらの教育戦略に沿うものである。

偏見を捨て去ること、差別を根絶し、異なるグループを協調させることは、多くの教育者と研究者にとって重要な仕事である。この研究の全体的な成果として、学校環境においてグループ間関係の改善に、何が有効で何が有効でないかを、かなりの程度まで示すことが出来た。グループ間協調改善の概念は、人種差別主義者による非難や無視、迫害のような、本質的に差別的な振る舞いを防止し、頻度を減じるよう設計されたプログラムを提示するだろう。そして、おそらくグループ間の協調は、異なる人々に対するより頻繁な理解と、より前向きな相互作用を引き起こすかもしれない。こうした目標は、しばしば異文化間関係の改善として認識される。大抵のグループ間協調を改善するための研究は、個人の態度と、異なる人々に対する感覚に、良い影響を与えるように考えられている。これから述べる教育活動は、グループ間協調を促進するような態度と行動をもたらす重要な影響力を持つように提示してきた。

どのような有効な教育活動に対しても、インストラクターとしての教師の役割、ロールモデルとして進行役が必須であることを強調することは重要である。どんな道具も、使うものの腕前と使い方によるのだ。

協力的な学習

様々なバックグラウンドを持つ生徒たちを一つのグループに入れても、お互いの違いを受け入れたり、グループ意識を持つようなことが自然におこることはまずない。多くの場合、スタート地点となる理論的・教育学的な基礎なしに、様々なバックグラウンドをもつ生徒たちを適当にグループ分けし、適当な共同作業をさせている。大体において、そのような活動は、生徒たちがフラストレーションを感じ、グループの様々なメンバーたちを非難するようになって失敗する。他の人々に対するネガティブな印象やステレオタイプが強まることすらよく起こる。

グループ間の協調を強めることに対して何が役に立つかと言えば、調査によれば、それは共同学習の技術の正しい使用である。効果的に作られた本当の意味での共同学習は、グループに成功をもたらすように設計された作業から始まる。

つまり、幾つかの混成グループにクラスを分け、グループ内での協力と個々のメンバーがそれぞれ得意なことを発揮することが必要となるような課題を与える。すると、生徒たちは、目的を達成するためにお互いを必要とし、信頼感や責任感がどれだけ必要かを実感するようになる。こうした活動は、調査中何度も見ることが出来た。グループ間の協調性を高めることが出来るとても有効な手段である。

偏見、ステレオタイプ、差別について、ドラマの影響

偏見や差別をなくし、グループ間関係を改善する目的で作られた映画やビデオは無数に存在する。メディアを通じて、特定のグループについての情報を供給する作品は、彼らの文化的習慣、伝統と慣習について教育するため、“注目すべき”文化についての調べ上げた知識という形にいきつく。つまり、態度や行動の改善には殆ど影響力を持たないのだ。「メッセージ」を伝える手段としての映画やビデオは、生徒たちにとってプロパガンダとして認識されることが多く、無視され、物笑いにされることすらある。そうでないにしても、大抵の場合は冷淡に受け取られる。それどころか、若干の極端なケースでは、差別の仕方を教えたり、新しい偏見を植えつけたりするかもしれない。はっきりした学習目標も十分な道具や報告もない様な、十分な準備が行われていない場合では、そのようなネガティブな反応が引き起こされるかもしれない。

しかしながら、リアリティのある、本物のキャラクターが登場するビデオや映画は、効果的なツールとなる可能性がある。生徒たちは不寛容がどのようなものかについて、リアルな感覚を経験する登場人物たちに惹きつけられる。“ヒーロー的”な登場人物は、態度や行動の変化を通じて、生徒たちに模倣されるべきロールモデルを示す。これらのツールは、生徒たちに登場人物たちを認識し共感を持たせる目的で使われるべきで、軽はずみな議論や感想を報告させることは、偏見やステレオタイプ、差別に対して、良くない効果をもたらすかもしれない。多くの場合、最も効果的なメディアツールは、明確に“差別と偏見について教える”ように作られてはいないものだ。

学校のカリキュラムでのロールモデルの使い方

ステレオタイプは、それがどんなにおかしなものでも、人は容易に信じてしまう。我々

は、人間観察や他人とのやり取りを通じて、ステレオタイプに染まっていく。そして、我々は特定のグループについての考えを“一般化”し、時には思い込みと偏見を作りあげる。ネットや書籍などを通じて、偏見はさらに助長されていく。赤い車を買えば赤い車ばかりが目につくようになるように、一旦偏見に取りつかれると、間違った認識を助長するような出来事ばかりに目がいくようになる。多くの少年少女たちにとっては、自分と異なるバックグラウンドを持つ人々に会うことは極めて稀であるかもしれない、また、メディアによる影響も大きいかもしれない。我々は、当たり前のように、先住民たちを芸術家として、アフリカ系カナダ人をスポーツ選手として、イスラム教徒をテロリストとして、そしてその他の人々に対しても偏見を持つ。性別や障害、階級、性的嗜好、宗教などの周辺で作りだされる様々なステレオタイプがあり、これらの認識は、人種と民族性の範疇を越えて問題になる。

学校では、様々な集団をポジティブに解説する教材が、他者に対する態度を変える目的で使われてきた。メディアや刊行物、実際の人物による説明などを利用する場合、ポジティブなロールモデリングについての感動を与えるような、こうした教材の注意深い選定は、偏見とステレオタイプを防ぐという結果に繋がるだろう。反ステレオタイプ活動は、我々がコミュニティの中で他者に接し、彼らの生活を知る効果的な方法である。ポジティブなロールモデルを使うことは、様々なバックグラウンドを持つ生徒達に尊敬を抱かせることにも役にたつ。

内外の文化研究

文化が、民族の概念を超えた概念を含んでいると理解することは重要だ。つまり、聴覚障害者には聴覚障害者の文化があり、性別によるもの、階級による文化の違いがある。文化には、生まれたときから決められているものと、成長の過程で身につけていく物の2種類があり、文字で書かれた、あるいは口伝の規則や例外があり、正しいとされている様々なことは時代とともに移り変わる。文化というものは広範で複雑な観念であり、それは常に変化していくものだ。

他の文化についての研究が、グループ間協調の増進をもたらさない一つの理由は、他の文化の働きを理解するために、自分たち自身の文化について理解していかなければならないからだ。他の文化に対して、賞賛したり受け入れたりするようになるためには、自分たち自身の文化に習慣や伝統、価値観や信念について良く知っていかなければならない。教師は生徒たちに、彼ら自身の文化を学ばせることから始めるべきである。そうすれば、生徒たちは「専門家」になる。様々な文化について教えるときには、はじめは似ている

ところを見て、それから違いを見るようにして、他の様々な文化を紹介しなさい。

ロールプレイングとシミュレーション活動

ロールプレイングとシミュレーションゲームのプロセスは、他人の身になって考える経験を通じて、生徒たちに学ぶ機会を提供する。シミュレーションとロールプレイ活動は、偏見に基づく行動を減らすことが出来るかもしれない。しかし、そのような訓練が人々にもたらすかもしれない真逆の影響に対しては、注意しなければならない。ジェーン・エリオットによって開発された「碧眼茶眼シミュレーション（目の色でグループ分けして差別と被差別を体験する方法）」は、ある人たちにとっては、絶大な効果があるが、他方、差別と不公平な行動によって、非常なストレスを感じる人たちもいることが分かった。これらの学習活動は感情的なレベルで大きな効果を持つが、実際に行う時には注意が必要だ。円滑なディスカッションと、教訓的な指導の形でまとめをおこなうことは、シミュレーションを実施する場合には絶対必要である。

教訓的指導

グループ間協調に関する話題について、現場の教育者の中には、懸念を抱く者もいる。他の色々な文化について教えることは珍しいことではないが、それらはグループ間の協調性を高めるのにあまり役に立っていないのだ。一般的には、偏見やステレオタイプ、差別について教育することは人々をより偏見やステレオタイプや差別意識を持つよう教育するだけになると考えられてきたこともあり、それらを直接教えることに抵抗感があるようと思われる。実際はそれどころか、過去もしくは現在起こっている差別にまつわる事件や、偏見の原因、ステレオタイプの矛盾、そして差別を治療するためのプロセスについて組織的な討論を含む教訓的な指導は、グループ間協調を作り上げる際に強力な道具となることを見せつけてきた。教訓的指導はそれが期間の短い表面的なものであるときには、殆ど何の影響もたらさない。しかし、それが長期間にわたり、系統的にカリキュラムに組み込まれた時は、効果的な教育指導方法であることがわかっている。

批評的な思考技術

我々は、しばしば偏見やステレオタイプが、軽蔑、頑固さそして優越感に由来すると考える。偏見を根絶し、ステレオタイプをぬぐい去ろうとすると、我々はプロパガンダ

に頼ろうとすることが少なくない。それは、テレビコマーシャルやゲストスピーカーが熱心に奨励するような、「メッセージ」媒体の形で差し出されるかもしれない。支援するものも追跡調査もないとしたものは、殆ど影響力がない。多くの例から考えると、偏見とステレオタイプは非論理的な思考の結果なのだ。批評的な思考技術を身につければ、知的好奇心を持つことを学び、客観的で、広い心を持ち、系統的で論理的な論理の道筋を追いかけることで、生徒たちが反偏見的になるのと同じ効果がある。カリキュラムの中で先入観を払拭するため、そしてステレオタイプに対して疑いを持てるようになるために、批評的に考えることを学ぶことで、生徒はメディアのメッセージを読み解く技術を身につけることができる。

制度による支援

家族や同僚、メディアが青年期の若者に対して持つような複雑な役割が与えられれば、学校は変化の為の強力な機関であり続ける。教育者は教師として、ロールモデルとして、そして権威者として、その生徒たちに対して大きな責任を担う。感受性に富み、グループ間協調という教育目的に献身する教師は、マイノリティの生徒たちの学業成績と一般的な認識に対して良い影響を与える。安全であり敬意のある前向きな学習環境を支援するよう行動する教師と、そのような雰囲気がある教室では、グループ間の関係を高めていくことが出来る。

以下のことを行うことで、学校と教師がグループ間協調に大きな影響を与えるという前提を研究は支援する。

- ・ 学校内の環境では、多様性を歓迎し尊重する明確な方針を持ちなさい。
- ・ 学校の多様性についての方針に対するどのような違反も、公正かつ適切に論争し、取り扱うための仕組みと手順をもちなさい。
- ・ 教師たちは、教室内では、差異に対して是認と尊敬を持つことが普通であると明確に理解されるような雰囲気を作り出しなさい。
- ・ 学校や教室で、祝賀行事や展示そして議論のトピックの形式で、学校や教室が生徒たちの構成の多様性を反映するようにしなさい。
- ・ 生徒たちの構成の多様性を反映する教師を学校で働かせなさい。

先住民教育指針委員会の反レイシズムツールキットに含まれる活動は、広い範囲の年齢層、子供や若者、成人に対して使われるように設計されている。議論の余地があるデリケートな問題を取り扱う他のすべての方法と同様に、活動を始める前に安全な学習環境を整備するように注意する必要がある。

このキットの中に書かれている全ての活動は、学習環境が安全で、生徒たちがお互いの差異について会話するときに心地よく感じられることを必要とする。どのような学習活動にも予想外の結果はつきものである。このキットの中で取り上げる活動が、ステレオタイプを増強したり、個人やグループを見下したりからかつたり、人々を不安にさせるのに使われる事の無い様に、厳重に注意をしなければならない。

教室での権利と責任

活動の理論的基礎

制度による支援は、教育プログラムがグループ間の調和を促進するための重要な要素である。生徒たちにとって、偏見をなくし、ステレオタイプを捨て去り、差別を防止するように設計された取り組みを真剣に考えるためには、学校と教室には、尊敬と公正さと差異の受容について、はつきりと話すという適切な指針が無ければならない。これら示すことは、それぞれの学校や教室で、生徒たち自身の多様性と反レイシストポリシーを設計するための雛型として提供されるものである。

学習結果

- ・ 生徒たちは、安全と前向きな学習環境を支持するグループルールを教わるだろう。
- ・ 生徒たちは、ロールモデルを通じて、人を公平に、尊敬を持って扱うことの意味を学ぶだろう。

手順

最初の段階で、生徒たちに、教室での権利と責任を紹介しなさい。人を公平に、尊敬を持って扱うことの意味をブレインストーミングしなさい。生徒によって提案されるフェアプレーと尊敬の特徴と特質には、次のようなものがある：

- ✓ 順番を待つ
- ✓ 物を取りあわない（資源を分かち合う）
- ✓ 心を開く
- ✓ 偏見を持たない
- ✓ （自分が話す前に）人の話を聞く
- ✓ 罷らない
- ✓ 人を傷つけるような言葉を使わない
- ✓ 親切にする

いつでも見て思い返すことが出来るように、このリストを教室内に貼りなさい。

教室での権利と責任

- 私には学ぶ権利があります。
- 私には、私自身と私のクラスメートの学習を助けること、そして他の人の学習を妨げないという責任があります。
- 私には、話を聞く権利と、私の話を聞いてもらう権利があります。
- 私には、他の人とコミュニケーションを取り、他の人の話を聞く責任があります。そして他の人が話している時に割り込まない責任があります。
- 私には、敬意を扱われる権利があります。
- 私には、私自身と他の人たちに敬意を扱う責任があります。
- 私には、肉体的及び口頭の暴力から安全である権利があります。
- 私には、安全を保ち誰も肉体的または精神的に傷つけられることが無い様にする責任があります。
- 私には、違いを認められ、公正に扱われる権利があります。
- 私も他の人もいかに異なるかを受け入れ、人々を公正に扱う責任があります。

催眠術 (A Joker's Guide to Theatre for Living からの翻案

デヴィッド・ダイアモンド (ヘッドラインシアター) 著)

活動の理論的基礎

この活動は、生徒たちに「人々は敬意を持って扱われるべきものだ」というグランドルールが意味するものを理解させるように設計された。活動は低いリスクで、教師が「安全で快適な学習環境」を作り出すことが出来るようにし、生徒たちは互いに信頼を築き始めるようになる。

学習結果

- ・ 生徒たちは、人に敬意を払うことは、人を害したり傷つけたりしないように行動することを必要とする学ぶだろう。
- ・ 生徒たちは、安全で快適な学習環境は、人々が他の人も快適であるということを尊重するという面を持つ学ぶだろう。

手順

部屋の中に邪魔になる障害物が無い様に家具を配置しなさい。人々が注意して扱われるべきであること、そして参加者が活動中安全に感じるよう保証する基本原則を示しなさい。それは、誰も参加することに対して、怖れを感じるようにさせられるべきでは無く、だれも不快にさせられず、我々がもし我々の安全と快適さが保証されるなら、リスクを冒す事を厭うべきではないということを意味する。

二人組のうち、「導き手」である生徒が、手のひらをもう一方の生徒の顔から 10~12 インチのところに置く。手を顔の前に置かれた生徒は、「催眠術をかけられた」ようになり、手の動きについていかねばならない。「導き手」はパートナーを部屋の中を回る旅に連れて行くことになる。その間、喋ったり音をたてたりしてはならない。「導き手」には、自分の役割は、この活動がパートナーにとって安全であるようすること。そして、パートナーの信頼を得ることであることを意識させる。もしパートナーが導き手を信頼すれば、パートナーは「導き手」の手に集中し、部屋の中のすべての物を無視することが出来る。数分間、「導き手」はパートナーを部屋の中で連れ回す。終わったら役割を交代し、同じことをする。

催眠術活動に対する報告

二人組の両方が「導き手」を経験したら、全員を大きい円の中に集めなさい。生徒たちに、「導き手」と「追い手」をやっている間に感じたことを話し合うように頼みなさい。どちらが簡単だったか?なぜあなたは始めるときに居心地悪く感じたのか?途中から不安が消えていった場合、それは何のせいなのか?信頼を深めた要素が何なのかブレインストーミングさせなさい。何が疑いを引き起こしたか?クラスでグループ内の信頼を深めた要素のリストを作成しなさい。作成したリストをフリップチャート《一枚ずつめくれるようになっている解説用の図表》の紙に書いて、今後の為に教室内に展示しなさい。

同じものと違うもの

活動の理論的基礎

違いを学ぶ時には、我々の似たところに目を向けるのがよい方法だ。この相互学習活動は、我々が他者と如何に似ているか、また異なっているかを示し、それら人間の特徴や属性として、多様性を定義するために設計されている。生徒たちは、彼ら自身とそして互いについて学ぶ機会を得るだろう。

学習結果

- ・ 生徒たちは、一般的な人間の特性や特徴について、知識と理解を得るだろう。ブリティッシュコロンビア州の人権規約で差別から守られるよう規定された特性・特徴に対しては、特に注意がはらわれるべきである。例えば、家柄、性別、心身障害、出自、人種、宗教の様なものに対して。
- ・ 生徒たちは、人々が単純に異なっているだけでなく、多くの似通った特性と価値を共有していることを学ぶだろう。
- ・ 生徒たちは適切な言語と用語法を多様性の面から学ぶだろう。

手順

4人から6人の混成グループを作りなさい。次に2つの欄のある紙（またはフリップチャート）を用意し、左側に「同じ」、右側に「違う」と記入しなさい。これは、制限時間ほんの5分から10分程度のブレインストーミングであるが、ディスカッションの報告と確認にはもっと時間をかけることになる。はじめに、グループのメンバー全員が共有する特性と特徴をできるだけ多く「同じ」と書かれた欄に書き出す。例えば、グループのメンバー全員が男子もしくは女子であれば、「同じ」欄に性別と書く。グループの全てのメンバーに共通する特徴を全て書き出す。同じ都市に住んでいるか、英語を話すか、歩けるか、休日に旅行をするか、日曜に教会に行かないか、兄弟がいるか、カナダで生まれたか等々。制限時間になったら、右側の欄に、グループ内で異なる属性を挙げていく。グループ内の個人個人で異なる特徴を全てブレインストームする。我々は次のような理由で異なっているというように。例えば、国内で生まれた人もいれば、国外で生まれた人もいる。民族的人種的背景の差や人によって違う髪の毛の色など。

「同じものと違うもの」活動に対する報告書

グループ内で似通ったところと異なるところを、明確に報告を受けたように説明し、定義しなさい。討論中、適切な用語が使われていること、そして、真剣さと敬意が示されていることを確認しなさい。この活動により、我々は、個人個人を異なるものとする人間の特徴と特性を定義し、同時に如何に我々が互いに似通っているかを認識することが出来る。いつでも見られるように、クラスの中で似ているところと異なるところを書いたマスターリストを貼りだすのもよいかもしれない。

ルーツと辿ってきた道

活動の理論的基礎

生徒たちが彼らの家族の「ルーツと辿ってきた道」と、他の人の家族のバックグラウンドについて学ぶように設計されたグループ学習である。前向きなロールモデルの使用は、ネガティブなステレオタイプの根絶を容易にし、マイノリティの生徒の自己概念の確立を助けるだろう。

学習結果

- ・ 生徒たちは、彼らの家族の来歴を研究することにより、調査技術を身につけるだろう。
- ・ 生徒たちは、彼ら自身の家族の来歴と他の人々の家族のバックグラウンドについて学ぶだろう。
- ・ 生徒たちは前向きな成人のロールモデルと会い、その人物から学ぶことが出来るだろう。

第一段階

3人から6人の成人のゲストを招待して、第二段階で挙げられる質問に基づいたプレゼンテーション等を通じ、彼らの家族の来歴と物語を生徒たちと共有しなさい。ゲストは生徒たちに対して前向きなロールモデルとなるような人物を選ぶべきである。

第二段階

「ルーツと辿ってきた道」活動においては、生徒たち全員が、彼らの家族の歴史（来歴）について何らかの知識を持っている必要がある。我々は、先住民を除く全員が、移民としてのバックグラウンドを持っている。生徒たちは彼らの家族のバックグラウンドについて調査し、グループのメンバーとそこから得た情報を共有することになる。以下の質問に対して答えを見つけることで、生徒たちに家族のバックグラウンドを調査させなさい。先住民の生徒に対しては、斜体字で並記された質問を通じて調査を進めさせなさい。

- ・ いつ、あなたの家族の最初のメンバーがカナダに移住して来ましたか？できれば父方と母方の両方について、到着した時期を概算しなさい。あなたが今住んでいるコミュニティにあなたの家族のメンバーが最初に加わったのはいつですか？

- あなたの家族がやってきたのは世界のどの部分からですか？あなたの家族がやってきたのは北アメリカのどのあたりからですか？
- あなたの祖先がカナダに来たのはどんな理由によるものですか？あなたの祖先がカナダのこの地方に来たのはどんな理由によるものですか？
- あなたの家族の移民としてのバックグラウンドについて、人に話せるような話を何か知っていますか？例えば、カナダに来たことで名字が変わったとか。先住民以外の集落に来たことで名字が変わりましたか？あなたの文化の他の部分は強制的に変えられましたか？

生徒たちが話をしやすくするため、彼らに「遺品」等を持ってくるように頼みなさい。「遺品」は写真や家宝、汽船や汽車、飛行機などのチケット、文化的なシンボルなど、彼らが家族の歴史を語るときに視覚的な手助けとなる。

もし、教室に世界地図があれば、彼らの祖先がいた場所から始まり、彼らが住んでいるカナダのコミュニティや場所へ、彼らの家族が辿った道のりを地図上に示すように頼むこともできる。先住民の生徒は、彼らのルーツを北米での彼らの家族の起源を示すように頼むことが出来る。

第三段階

それぞれのグループが多様性を持つように、混成の家族調査のグループを形成しなさい。一例として、クラスに 30 人の生徒がいる場合、それぞれのグループに民族、性別、言語背景等が均一でない 6 人からなる、5 つのグループに分けることが考えられる。もし 3 人のゲストがいるなら、ここに 3 つの専門家グループを構成する。3 つの専門家調査グループそれぞれが 10 人のメンバーを持つように、5 つの家族調査グループから 2 名ずつを一つの専門家調査グループに振り分けなさい。(つまり 6 人グループを 3 つに分けて 2 人ずつ、5 つの家族調査グループから二人ずつ集まるで 10 人。) 一人のゲストはそれぞれ一つの専門家調査グループと会う。それぞれのプレゼンテーションを通じて専門家調査グループメンバーは家族調査グループに戻り、彼らが教材となるゲストについて学んだことを共有する。

第四段階

ゲストのプレゼンテーションと、専門家調査グループメンバーが作った、彼らの家族調査グループメンバーに向けたレポートを通じて、家族調査グループメンバーは彼らの家族の来歴をグループ内の他のメンバーと共有するプロセスを始めることが出来る。

多様性ビンゴ

活動の理論的基礎

生徒たちに反差別主義と偏見、ステレオタイプ、差別に関する概念と問題を紹介するために設計された、相互作用のある教訓的な修練。この活動は、議論に対する触媒として使うことが出来る。

学習結果

- 生徒たちは、偏見、ステレオタイプ、差別の様なキーとなる概念について理解と知識を得るだろう。(章末「偏見、ステレオタイプ、差別の定義」参照)

手順

多様性ビンゴ活動のコピーを生徒たちに配りなさい。活動を始める前に、このゲームで使われる用語の幾つかを説明する必要があるかもしれない。例えば、質問#5と#14の中の「拡大家族（老人、従兄弟などを含む三世代家族）」や「家族単位（＝世帯）」などのような。

ビンゴシートのそれぞれの升目の中には「～という人を探しなさい」という文面の指示が入っている。つまり、これは人間借り物競走の様なものである。生徒は教室の中でそれぞれの質問に合った人を探さなければならない。質問に合う人が見つかったら、その人は自分の名前をビンゴシートの対応する質問のマスに書き込む。#1「母親が仕事を持っている人を探しなさい（あなたの母親は仕事を持っていますか？）」の様に、幾つかの質問は、はい/いいえで答えなければならない。もしこの質問に対して「はい、私の母は病院で働いています」と答えたら、回答者はビンゴシートのそのマスに署名をすることが出来る。回答者がいいえと答えたら、他の質問を尋ねる。回答者が一度その生徒のビンゴシートに署名したら、回答者は一枚のビンゴシートには一度しか署名できないので、生徒は他の回答者を探しに行かねばならない。#2「なぜ12月25日が祝日なのかを知っている人を探しなさい（12月25日が祝日なのはなぜ？）」のように、幾つかの質問は、単純なはい/いいえでは答えられないようになっている。回答者は口に出して、「12月25日はクリスマスで、それが祝日である理由です」と答えるかもしれない。

このゲームの目的は、割り当てられた時間内（5～10分）に出来るだけ多くの署名を集めることである。生徒は自分のビンゴシートにクラスメート一人につき一回だけ署名させることが出来る。生徒は多くのビンゴシートに署名できるが、一つのビンゴシートには一回しか署名できないのだ。割り当て時間が終了したらビンゴシートの署名の数を数え、最も多くの署名を集めた人が勝利者となる。また、オプションとして、チーム活動としてゲームを進めることが出来る。3つかそれ以上の数のチームで行われ、各チームではメンバーの集めた署名の数を結合する。チームによって集められた異なった名前の総数は、優勝チームを決定するのにつかわれる。また、質問を変更することも追加することも可能である。

あなたの学校の多様性の歓迎と評価

多様性bingo

1. 外で仕事をしている母親をもつ人を探しなさい。	2. なぜ12月25日が学校が休みのか知っている人を探しなさい。	3. 耳の聞こえない人に電話する方法を知っている人を探しなさい。	4. カナダに移住してきた家族のメンバーを持つ人を探しなさい。	5. 祖父母や叔父、従兄弟などと一緒に住んだことのある人を探しなさい。
6. 警察官や消防士、スチュワーデスの様な仕事をしたいと思っている人を探しなさい。	7. あなたのグループのメンバーが誰かをからかうような冗談を言ったとき、どうすればいいか知っている人を探しなさい。	8. このシンボルのある駐車スペースに駐車する許可を持っている人を探しなさい。	9. 次のことわざを知っている人を探しなさい「棒や石は私の骨を碎くかもしませんが、悪口は...」	10. アパートや借り家に住んでいる人を探しなさい。
11. 英国化した名前を持った、あるいは英語名を受け入れた人を探しなさい。	12. 自分の文化の一部である食べ物を提示できる人を探しなさい。	13. 高校時代に運転免許を取る計画をしている人を探しなさい。	14. 家族と一緒に住んでいる人を探しなさい。	15. 障害のある人を知っている人を探しなさい。
16. 第二言語として英語を学んだ人を探しなさい。	17. あなたの所属するコミュニティの外にある学校に通ったことのある人を探しなさい。	18. 2ヶ国語以上喋ることが出来る人を探しなさい。	19. カナダの慣習や伝統を確認できる人を探しなさい。	20. 北アメリカを発見したのが誰か知っている人を探しなさい。
21. 何らかの形であなたに似ている人を探しなさい。	22. 年を取っている人を探しなさい。	23. なまりのある人を探しなさい。	24. 差別の現場を目撃したことがある人を探しなさい。	25. 何らかの形であなたと異なっている人を探しなさい。

多様性ビンゴ活動報告書

<p>1. 外で仕事をしている母親をもつ人を探しなさい。 (雇用に対する差別についての議論を開きます。どのようなタイプの仕事が女性に認められないのか?他のグループは職場で差別されたのか?今日の職場環境でも依然として性差別が存在するのか?)</p>	<p>2. なぜ 12 月 25 日に学校が休みなのか知っている人を探しなさい。 (なぜ学校が休みになるというクリスマスの伝統があるのか、そして非キリスト教の宗教的祭事の日を持つ人々に対して我々はどうすべきか?)</p>	<p>3. 耳の聞こえない人に電話する方法を知っている人を探しなさい。 (あなたが電話リレーサービスを使うことが出来る地域にいればその番号を調査し、どのようにそのサービスが使われているか学びなさい)</p>	<p>4. カナダに移住してきた家族のメンバーを持つ人を探しなさい。 (アメリカ先住民でない限りは皆移民である。根と道活動への導入として使いなさい。)</p>	<p>5. 祖父母や叔父、従兄弟などと一緒に住んだことのある人を探しなさい。 (拡大家族のメンバーたちはあなたの祖父母や叔母、伯父、従兄弟等の様な親類を含むかもしれない。片親や両親と住んでいる子供もいれば、大家族の一員である子供もいるかもしれません。これは如何に我々が互いに異なっているかの一つの例である。)</p>
<p>6. 警察官や消防士、スチュワーデスの様な仕事をしたいと思っている人を探しなさい。 (かつて女性は警備や消防、医療専門家などの職に就くことはできなかった。如何に、そしてなぜこれらの専門職が女性たちや他のグループに対して開かれたのか?何が警官や消防士、スチュワーデスに対する今日の職務要件なのか?)</p>	<p>7. あなたのグループのメンバーが誰かをからかうような冗談を言ったとき、どうすればいいか知っている人を探しなさい。 (彼らにそれは良くないということもいい。立ち去ることもいい。どんな他の安全で非暴力的な方法であなたはその種のユーモアを私は好まないというメッセージを伝えることが出来るか?これらの戦略をデモンストレーションするためにロールプレイを作成しなさい)</p>	<p>8. このシンボルのある駐車スペースに駐車する許可を持っている人を知っている人を探しなさい。</p>  <p>(なぜこれらの表示された駐車スペースに駐車することが許された人がいるのか?これは“合理的配慮”を提供するように我々が言及するものである。もしあなたがそこにいるべきではない誰かが障害者駐車スペースに駐車するのを見たら、あなたはどうしますか?)</p>	<p>9. 次のことわざを知っている人を探しなさい 「棒や石は私の骨を碎くかもしれません、悪口は...」 (言葉は傷つけますか?どんな種類の言葉が人を傷つけるでしょうか?あなたの教師や学校は、人々が言葉によって傷つけられることを防ぐためにルールを定めますか? ※棒や石で打たれれば骨が折れてしまうけれど、言葉で私を傷つけることはできない。)</p>	<p>10. アパートや借家に住んでいる人を探しなさい。 (借家住まいかもしれない人に尋ねるのにどのような質問が許されるべきか?どのような質問が許されるべきでないのか?人権についての活動への導入として使うことが出来るだろう)</p>

11. 英国化した名前を持つた、あるいは英語名を受け入れた人を探しなさい。 (なぜ人々は自分の名前をより英語的な響きのものに変えるのか、または英語名を持つようには強制されるのか?)	12. 自分の文化の一部である食べ物を提示できる人を探しなさい。 (我々は全員文化を持つ。我々のバックグラウンドは、文化の多様性も反映しているかもしれない。どんな料理や製品があなたの文化を反映していますか?)	13. 高校時代に運転免許を取る計画をしている人を探しなさい。 (16歳まで運転免許を取得できないのは公正ですか?年齢に基づく他の制限がありますか?そのような制限は公正ですか?)	14. 家族と一緒に住んでいる人を探しなさい。 (家族は、あらゆる種類の体格、スタイル、色と化粧で現れます。我々の中には二人以上の親を持つ者もいれば、大家族と一緒に住んでいる人もいて、同性婚カップルを親に持つ人もいます。家族とは何でしょうか?)	15. 障害のある人を知っている人を探しなさい。 (あなたの学校に障害を持つ生徒はいますか?彼らは誰でしょうか?校内で、どのように彼らは便宜を図られていますか?)
16. 第二言語として英語を学んだ人を探しなさい。 (なぜ英語を学んでいる人々が彼らの第一言語を使うより快適かんじるのか?あなたの学校で英語以外の言語が話されているのを聞く時、あなたはどうのように感じますか?)	17. あなたの所属するコミュニティの外にある学校に通ったことのある人を探しなさい。 (新しい学校で新しい生徒であることはどんなことでしょうか?あなたの学校は新入生(転入生)を補佐するプログラムはありますか?あなたは新入生が学校に溶け込むのを助けるために何がどんなことが出来ますか?)	18. 2ヶ国語以上喋ることが出来る人を探しなさい。 (英語に加えて第二言語の知識を持つことはとても価値のある財産です。教室で話される異なる言語の目録作りをしなさい。)	19. カナダの慣習や伝統を確認できる人を探しなさい。 (我々が将来の世代へ伝えるべきそれらのカナダの伝統、慣習そして価値観のリストを作りなさい。あなたの考えを家で議論しなさい。)	20. 北アメリカを発見したのが誰か知っている人を探しなさい。 (アメリカ原住民の話題を議論するための導入として使いなさい。例えば、ヨーロッパの植民地化の衝撃、インディアン寄宿学校、土地権利問題)
21. 何らかの形であなたに似ている人を探しなさい。 (人々は互いに異なるとしても、人々はまた多くの相似点を共有しているということを知るのは重要である。)	22. 年を取っている人を探しなさい。 (ステレオタイプは人々のグループについてネガティブな一般化である。老人や若者について、我々はステレオタイプを持っているだろうか?我々が他の集団に対して抱くステレオタイプとはどのようなものがあるだろうか?)	23. なまりのある人を探しなさい。 (アクセントや吃音などによってなぜ人は他人をからかうのだろうか。実際、我々は全てアクセントを持っている。次にあなたがアメリカに行った時、あなたのカナダなまりについてコメントしようとする人がいるかもしれません。)	24. 差別の現場を目撃したことがある人を探しなさい。 (この事件がなぜ差別の例なのか?差別を扱った話を読んだり聞いたりしなさい。差別の被害者であったゲストスピーカーを招きなさい。)	25. 何らかの形であなたと異なっている人を探しなさい。 (多様性は異なっていることについてである。差異は歓迎され評価されるべきである。)

偏見、ステレオタイプ、差別の意味は？

偏見—集団についての一組のネガティブな態度や思い込み。これらの先入観は、幾つかの人間集団が彼らの一般的特性と特徴（肌の色や宗教の様な）のせいで他のグループと比較して価値が無いという考え方を正当化するために使われる。

例：

女性は男性に対して劣っているとみなされていたので投票することが出来なかった。
1918年まで、カナダ議会は女性に連邦選挙での投票権を認めなかった。

ステレオタイプ—我々が、ある集団のメンバーの殆どまたはすべてが持っていると信じているネガティブな特性または特徴。

例：

中国人は運転が下手。

差別—一人を不公正で虐待的そしてネガティブなやり方で扱われるようとする行動や振る舞い。人々は、彼らが誰かに対して偏見を持つことにより、またはその人物に対するステレオタイプ（ステレオタイプ）を持つことにより差別をするかもしれない。人々は誰かを傷つけようとする意図なく差別をするかもしれないが、しかしそれでもその人は彼らの行動や振る舞いにより傷ついているかもしれない。

例：

先住民は良い作業習慣を持たないという偏見がある。先住民は賢くなく、いつも遅刻して、飲んだくれているというステレオタイプがある。差別は、彼らが先住民であるという理由で人が仕事を与えられないときに発生する。

文化的バッグ活動

活動の理論的基礎

生徒たちが彼ら自身の文化的バックグラウンドと、他者の文化的バックグラウンドについて学ぶように設計された協力的学習活動である。「文化の内外面研究（Inside-Outside Study of Culture）」に基づいており、生徒たちが他の文化について学習する場合の必要条件である、彼ら自身の文化の「専門家」になれるようとする。

学習結果

- ・ 生徒たちは、家族や友人との議論を通じて、彼ら自身の文化的バックグラウンドについてよく知るようになるだろう。
- ・ 生徒たちは、クラスメートの文化的バックグラウンドについて学ぶだろう。

第一段階

混成の家族調査グループを形成する。その際、グループのメンバー構成が均一にならないように注意する。また、グループは、グループの学習、グループメンバー間の相互依存、個人個人が責任を持つことが容易になるように組織されるべきである。

第二段階

それぞれの家族調査グループのメンバーは、彼ら自身の文化的バッグの中身を調査し、そして、グループの他のメンバーと自分たちの文化について教えあう。

文化的バッグは、それを持つ者の過去のすべてを含み、どこに行くにもついて回るものだ。しかし、人間は自分たちの文化的バッグの中のすべての物について知ったり覚えたりしておくことはできない。そのため、生徒たちは始めに、家族や同じような文化的バックグラウンドを持つ友達に、自分の文化的バッグの中身の情報を得るために色々聞く必要がある。生徒たちが尋ねる質問は例えば、

- ・ 私たち（家族）の民族的若しくは文化的バックグラウンドはどんなものですか？
- ・ 私たち（家族）はどのような伝統や慣習に従っていますか？
- ・ 私たち（家族）はなんらかの宗教を持っていますか？
- ・ 一緒に住んでいる私たち（家族）はどんな家族でしょうか？

- ・ 私たち（家族）は余暇や休日にどんな事をしますか？
- ・ 私たち（家族）には記念日や祭事がありますか？
- ・ 私たち（家族）が文化的バックグラウンドについて、なにか知つておくべき物語がありますか？

生徒たちに、「自分の文化的バッグに入れる」事が出来る品物を探して、家族調査グループのメンバーに見せるために家から持つてこさせなさい。生徒たちが、自分の文化的バッグの中の物について専門家であり、自分の文化について他のメンバーに正しく教える責任があることを自覚させなさい。（訳注：斜体字の部分は、教師から生徒への指示として二人称で書かれているが、それについて特に明記されていないので、質問については一人称複数、その他は三人称とした）

教師は、生徒たちと彼らの文化的バッグの中の品物や様々な情報を共有することで活動が形成できるようになる。

第三段階

生徒たちは皆、自分の家族調査グループのメンバーと、文化を共有できるようになる。

第四段階

生徒たちが認識している様々な文化的祭事、祝日、記念日について、それを示す学級カレンダーを作りなさい。

コメント

「同じものと違うもの」活動は「文化的バッグ」活動に対する総括的なものとして有効なツールとなるかもしれない。



文化的バッグ活動

自分の文化的バッグは私たちがどんな所へ行こうとついて回ります。

(教師の名前) 先生の文化的バッグの中で、あなたが見つけた品物は、先生が次の人であることを示します。

あなたの文化的バッグの中には何が入っていますか？あなたの文化的バッグの中にはあなたの自身のバックグラウンドのどんな部分が入っていますか？それらの品物は、あなたの民族、育った場所、家族内での役割やあなたしさを作り出しているその他の事を見せてくれるかもしれません。あなたのバックグラウンドの特徴の幾つかを書きだして下さい。

クリスティ氏の不運

活動の理論的基礎

生徒たちに対して、他人の身になって感じる経験を通じて学べるように設計された相互作用のあるロールプレイ活動である。ロールプレイを通じて、生徒たちは登場人物たちとその経験に共感することを学ぶことが出来る。

学習結果

- ・ 生徒たちは、カナダの差別の歴史についてよく知るようになる。
- ・ 生徒たちは、人権法令がカナダの歴史の中で比較的最近成立したことを学ぶだろう。
- ・ 生徒たちは、ブリティッシュコロンビアの最近の人権判例について良く知るようになる。

手順

1939年5月、カナダの裁判所は当時の考え方の典型となる判決を下した。クリスティ氏は黒人男性で、彼はモントリオールフォーラムで開催されるモントリオールカナディアンズ（アイスホッケーチーム）の試合の年間パスを持っていた。フォーラムの建物の中には、ヨーク社が所有するバーがあった。ホッケーの試合が終わったある晩、クリスティ氏は白人と黒人の二人の友達とそのバーに行き、それぞれビールを頼んだ。しかし、ウェイターはクリスティ氏にビールを出そうとしなかった。ビールを給仕しない理由について尋ねると、ウェイターは「有色人種に給仕するつもりはない」と答えた。警察が呼ばれ、バーの支配人が警察に「ここでは有色人種に給仕しない」と再度説明した。

クリスティ氏と彼の友達はバーを立ち去り、後日裁判所に訴えた。彼はカナダ人として、公共の場で平等に給仕される権利を持つべきだと信じていた。しかし、バーを所有するヨーク社は「有色人種」に給仕することを禁じる方針を持っていた。バーのオーナーは、理由が人種によるものだとしても、給仕を拒む権利を持っていると考えていた。クリスティ氏は、それは間違っていると考えた。

最終的に法廷は、「いかなる商人も、いかなる個々の市民を選んで扱おうと自由である」と判決した。法廷はクリスティ氏にサービスを提供することを拒否することが、彼の人種と肌の色に基づくものであることを認識していたが、当時はそのような行為を禁止する法律が無かった。

この事件をロールプレイとして提供する（付属の台本を見よ）。バーテンダー役と客であるクリスティ氏役の2名が必要。台本と小道具はこのキットに含まれる。

ロールプレイの最後でクリスティ氏に対する判決が述べられる。この判決に我々は驚くだろうか？人権法令はクリスティ氏に起こったようなことが、今日、起こらないようするために作られた。

クリスティ氏の不運ロールプレイ活動報告

ロールプレイの後で、生徒たちに次の質問と活動について討論させなさい。

- ・ あなたが今見たことは、1939年に起こりました。同じようなことが今日でも起こるでしょうか？ブリティッシュコロンビア人権委員会年次報告書のコピーに目を通すことで、差別事件について調査しなさい。ブリティッシュコロンビアで起こった様々な形態の差別のリストを作りなさい。
- ・ 1939年以来、カナダの法律はどのように変わりましたか？クリスティ氏は人種や肌の色によって差別されました。異なった形の差別を使ってクリスティさんの場合と同じようなロールプレイを作りなさい。そしてクラスに提示しなさい。
- ・ あなたのコミュニティや学区、学校にはどんな反差別指針がありますか？
- ・ 3月21日は国連により国際人種差別撤廃デーに指定されています。この日を記念して、あなたのコミュニティや学校ではどんなイベントが行われますか？あなたは、あなた自身の3月21日の行事を組織することについての情報を得るために、カナダ文化遺産章のオフィス（パシフィックアンドユーコン地区 604-666-0176）とブリティッシュコロンビア州多文化主義及び移民局のオフィス（エンクワイアリーブリティッシュコロンビア 1-800-663-7867）にコンタクトを取ることができます。

クリスティロールプレイ台本

クリスティ氏（アイスホッケーのジャージを着ている）がバーに入ってきて近くの椅子に座り、部屋の反対側に立っているウェイターを呼ぶ。

クリスティ氏：「こんばんは。ビールを一杯もらおうか」

ウェイター（鉛筆と注文伝票帳を持っている）がクリスティ氏のところへ歩いてくる。

ウェイター：「すみません旦那、ビールはお出し出来ねえんで」

クリスティ氏は驚いたように見える

クリスティ氏：「出せないとはどういう意味だ？私は試合後、いつもこのバーに来ている。私の金に何か問題でもあるのか？」

ウェイターはちょっと身構えて、

ウェイター：「旦那の金は何も悪くねえです。ただちょっと、経営者が変わりまして、新しい決まりが出来たんでさ。（効果的にポーズを取って）見てくださいよ旦那、新しい決まりではあっしらもう有色人種に酒はださねえんです。で、旦那は黒人だ。つまり旦那に酒を出すなってことです」

クリスティ氏は激昂して、

クリスティ氏：「このバーでビールを飲むのに、私の人種がなぜ問題になるのかわからん」

ウェイターは落ち着いた口調で

ウェイター：「どうか落ち着いて、旦那。静かにしてもらえねえんなら、警察を呼ばにゃなりません。」

クリスティ氏は、ウェイターを怒鳴りつける。

クリスティ氏：「呼んでもらおうじゃないか。私は何一つ間違ったことはしていない！」

ウェイターは尚、落ち着いてクリスティ氏のどなり声に対応

ウェイター：「すみません旦那、しかし他にどうしようもねえんで。（受話器を取り上げ警察に電話するふりをする）お忙しいところすみませんが、いま客がとても怒っていてバーから出ていこうとしねえんです。ちょっと来て追い出してくれませんか。私有財産なんで。」

ロールプレイ終了

ナイジェル・ハワード ケーススタディ

活動の理論的基礎

生徒達に他人の身になって感じる経験を通じて学べるよう設計された相互作用のあるロールプレイである。ロールプレイを通して、生徒達は登場人物たちとその経験に共感することを学ぶことが出来る。

学習結果

- ・ 生徒達は、聴覚障害を持つことの不利益について学ぶだろう。
- ・ 生徒達は、合理的配慮の概念についての理解と知識を獲得するだろう。
- ・ 生徒達は、様々な状況における合理的配慮の例を認識することが出来るようになるだろう。

手順

以下のケーススタディは現実の事件に基づいている。ナイジェル・ハワードはブリティッシュコロンビア大学に通う生徒だった。そして、彼は聴覚障害者だった。人とコミュニケーションするのに彼は米式手話を使う必要があった。また、手話を知らない聴者と話すときには、ハワード氏は唇を読み、筆談をすることが出来たが、これらの方はとても骨が折れる上、難しいものだった。が医学生活が始まるとすぐ、ハワード氏は教師や級友がクラスで何を話しているのか理解するのが難しいことに気がついた。

ハワード氏は、彼が大学教育で平等な機会を得ることが出来る唯一の手段として、大学に彼のクラスに「通訳」を提供させることを決めた。通訳は、手話を使用を通じて、ハワード氏にクラスでどんな話がされているのかを伝えることが出来るだろう。通訳を使うための取り決めは、聴者がいつも聴覚障害者に向かって話すというものである。通訳者は聴覚障害者の為にそこにいる。

ハワード氏の問題に対していくらかの理解を得るために、生徒にイヤープロテクター（射撃場でつけるようなやつ？）をさせなさい。その生徒を教室の別の場所に移動させ、教室での普通の行動を続けさせなさい。その点で、教室での彼らに普通の行動を変えたり別の行動を取ったりしないようにさせなさい。この過程を違う生徒で繰り返しなさい。

「聴覚障害」の生徒達に彼らの経験を教室内で共有させなさい。その交換は「トークショウ」形式で設定されるのがよいかもしれない。二人の生徒が他のクラスメートの前に座り、教師か別の生徒が「司会者」役を務める。そして「観客」から質問を募りなさい。

ナイジェル・ハワード ケーススタディ報告書

合理的配慮は、個人もしくは集団が平等な機会を得られるようにするために使われる、あらゆる手段もしくは戦略のことである。車椅子でのアクセスが可能なように設計された建物、英語を母語としない人々に対して通訳と翻訳のサービスを提供する病院、重要な宗教的祝祭日に対して有給休暇を取ることを許可する職場などは全て合理的配慮の例である。

カナダ最高裁判所は、人権法令が雇用者と公共に供されるサービスを運用する組織（例えばレストラン、ホテル、学校、公園）に対し、過度に困難な場合を除いて合理的配慮を提供する法的責任を持つよう指示するものであるという判決を下した。合理的配慮なしには、人は、その障害や宗教、家族状況、人種等のせいで、差別に直面するかもしれない。

ナイジェル・ハワードのケースにおいて、彼が直面した差別は、故意の物でないとしても、非常に大変なものだった。ハワード氏の為にブリティッシュコロンビア大学に翻訳サービスを提供するよう命じた人権判決は、次のように記している。「聴覚障害者に対する影響は、聴覚障害者自身がコントロールできないものである。たとえどんなに彼らの読唇能力が高くても、彼らは教授が背を向けている場合や生徒が背後から不意に話しかけた時は唇を読むことが出来ず、また彼らはビデオプレゼンテーションの音声を聞くことが出来ない。私は、聴覚障害の生徒は、他の生徒と比較して重荷を背負っており、彼らは、翻訳者が教室にいないことによって反対に影響を受けることに気づいた。わたしはまた、この重荷は身体障害に基づく差別の構成要素となることに気付いた。」（ハワード vs ブリティッシュコロンビア大学、15 ページ）

次の質問は、合理的配慮の概念についての議論を始めるのに使えるだろう。

- ✓ 大学はナイジェル・ハワードの為に手話者を提供する責任を持つべきか？
- ✓ あなたのクラスに養護生徒がいるか？彼らは誰で、彼らの障害はどんなもので、どうすれば彼らをよりよく知ることが出来るか？
- ✓ その養護生徒のために学習補助士は提供されていますか？
- ✓ なぜ養護生徒の為に学習補助士が提供されるのですか？
- ✓ 学習補助士が「典型的な生徒でない」養護生徒のために、そして提供されていることは公正ですか？

頭と肩と膝と爪先

活動の理論的基礎

自分が新しく挑戦的な環境にいるとわかったときにおこることを説明するように設計された実験的かつ相互作用的活動

学習結果

- ・ 生徒達は、彼ら自身の母語と異なる言語環境にいることを認識したときに感じるフラストレーションと混乱がどんなものか知るだろう。
- ・ 生徒達は、このような状況にある人々に対して共感するようになるだろう。

手順

クラスを小さな混成グループに分けなさい。それぞれのグループから「教師」となる一人の生徒を決めなさい。「教師」の仕事は、グループのメンバーに新しい言語を教えることである。この新しい言語では、単語は良く知っているもののように聞こえるが、それらの意味は我々が慣れ親しんだものと異なる。例えば、頭という単語は、我々の脳を収めている体の一部を意味せず、我々の両足から突き出している 10 本の指を示す。「教師」はメンバーがテストを受ける前に数分間だけこの新しい言語を教える時間を与えられる。

テストは、グループが一般によく知られた歌を歌うことで行われる。「頭と肩と膝と爪先・・・」この歌は多くが幼い子供のころに歌ったものだ。繰り返して、よく知っている幾つかの単語に新しい意味を持たせる。

全員が新しい言語を「学んだ」ら、円を作って教師として、全員を適した体の部位を指しながら歌わせなさい。

それでは楽しくやりましょう。

報告書

この活動の目的は、生徒達に、英語を追加の言語として学び、今現在英語圏で生活しなければならない人によって経験されるフラストレーションと混乱の幾つかを間接的に経験させることである。その経験が退屈なものでなく、そのような出来事を以下の様に強調するように注意を払わねばならない。

- ・ 言いたいことをどのように言ったらいいかわからないということを知ることのフラストレーション
- ・ あなたの母語が使われていない環境で、参加し歩調を合わせようとするこの混乱

以前	今	以前	今
頭	爪先	頭	爪先
肩	膝	肩	膝
膝	頭	膝	頭
爪先	肩	爪先	肩
眼	眼	眼	眼
耳	耳	耳	耳
口	口	口	口
鼻	鼻	鼻	鼻

以前	今	以前	今
頭	爪先	頭	爪先
肩	膝	肩	膝
膝	頭	膝	頭
爪先	肩	爪先	肩
眼	眼	眼	眼
耳	耳	耳	耳
口	口	口	口
鼻	鼻	鼻	鼻

以前	今	以前	今
頭	爪先	頭	爪先
肩	膝	肩	膝
膝	頭	膝	頭
爪先	肩	爪先	肩
眼	眼	眼	眼
耳	耳	耳	耳
口	口	口	口
鼻	鼻	鼻	鼻

傷つける言葉

活動の理論的基礎

効果的であるためには、グループ間協調を促進する教育プログラムは制度的な支援が必要である。偏見をなくし、ステレオタイプを捨て去り、差別を防止するように設計された新規の構想を真剣に考える生徒達に対して、学校と教室は、尊敬と公平さと差異を受容することについて話し合う場合の指針と手順を適切に示さなければならない。次のケーススタディは、教室で「傷つける言葉」が發せられたときの学習活動の為のテンプレートとして提供される。

学習結果

- ・ 生徒達は安全と前向きな学習環境を支援するグランドルールを教え込まれるだろう。
- ・ 生徒達は教師による学習活動を通じて、言葉が何を傷つけるか、そしてなぜそれらは使われるべきでないのかを学ぶだろう。

手順

最初に、生徒達に教室での権利と責任を紹介しなさい（付属の活動を見なさい）。提示された、人々を公正かつ尊敬を伴って扱う属性を持つもののリストは、いつでも見て思い出せるように、教室内に張り出されるべきである。リストは次のようなものを含むかもしれない。

- ✓ 順番を待つ
- ✓ 物を取りあわない（資源を分かち合う）
- ✓ 心を開く
- ✓ 偏見を持たない
- ✓ （自分が話す前に）人の話を聞く
- ✓ 罷らない
- ✓ 人を傷つけるような言葉を使わない
- ✓ 親切にする

「傷つける言葉」が使われたら、実際にどうするかの計画が用意されているのが望ましい。公衆の面前で、誰かが蔑み辱められたりすることは決して適切ではない。その言葉を発した個人を責めるのではなく、初めに「傷つける言葉」を取り扱うべきである。この教育活動の目的は、振る舞いの上の変化を見ることであり、以下のようなことによってそれはなされる。

- ・ その言葉が使われたことを明らかにすることは、「傷つける言葉」のカテゴリーに陥る。それゆえに、教室の権利と責任に違反する。

- 故意であろうとそうでなかろうと、生徒達自らが与えたネガティブな影響を理解するように、なぜその言葉が人を傷つけるものであるのかの理由を示すこと。
- 生徒達がその言葉を使った理由を理解すること。
- 適切な場合に、「傷つける言葉」の代わりに使われるような別の言葉を提供すること。
- 適切な振る舞いを熱心に奨励し、不適切な振る舞いを直ちに扱うこと。

ケーススタディ 「それはとてもゲイだ！」

教師：「長い週末のせいで一週間は短いにも関わらず、私たちは尚も週末クイズを金曜にやるでしょう」

生徒：「それはとてもゲイだ！」

教師：「ごめんなさいハロン、あなたは何て言おうとしているのかしら？つまり、あなたが今週金曜日にクイズをすることについてどう思ったかだけど。」

生徒：「なんでもない」

教師（10秒間待った後で）：「いいえ、あなたはそれについての意見を考えた。そして私はそれが何なのかとても知りたいの」

生徒：「はい、5日の準備の代わりにたった4日しかもらえない」

教師：「良い指摘です。もし私たちがクイズを木曜に延期したら、私たちは来週、同じ問題に悩まされるでしょう。一つの考え方として、今週のクイズは通常の15問の代わりに10問だけにすることもできるでしょう。あなたたちが準備のために、普通5日使える所をたった4日しか使えないということをじっくり考えてみましょう。」（小休止）「あなたがスケジュールについて懸念と不快感を示すために使った言葉に関して言えば、それらの言葉は不適切です。なぜならそれらは人を傷つけます。もしあなたが問題に思う何か別のことがあって、そして「それはすごい中国人だ」と答えたなら、私はその言葉に傷つけられるでしょう。私には、その中国人と言う単語は、あなたが何かについてネガティブな考えを持っており、中国人と言うのはあまりポジティブでない何かを示すものだというように思われます。私が「それはとてもゲイだ」と聞いた時、それはホモセクシュアルの人々についてのネガティブなメッセージを伝えてきます。私たちのグランドルールがどんなものか思い出して下さい。」

もちろん、この談話が教師と生徒たちの間の議論をより混迷させるだらうことは予想されます。

教室での権利と責任

- 私には学ぶ権利があります。
- 私には、私自身と私のクラスメートの学習を助けること、そして他の人の学習を妨げないという責任があります。
- 私には、話を聞く権利と、私の話を聞いてもらう権利があります。
- 私には、他の人とコミュニケーションを取り、他の人の話を聞く責任があります。そして他の人が話している時に割り込まない責任があります。
- 私には、敬意を扱われる権利があります。
- 私には、私自身と他の人たちに敬意を扱う責任があります。
- 私には、肉体的及び口頭の暴力から安全である権利があります。
- 私には、安全を保ち誰も肉体的または精神的に傷つけられることが無い様にする責任があります。
- 私には、違いを認められ、公正に扱われる権利があります。
- 私も他の人もいかに異なるかを受け入れ、人々を公正に扱う責任があります。

住む場所を探す

活動に対する理論的フレームワーク

偏見、ステレオタイプ、差別の概念を教えるように設計された教訓的学習活動。

学習結果

- ・ 生徒達は偏見の概念を理解するだろう。
- ・ 生徒達はステレオタイプがいかに人々の判断を曇らせるかを理解するだろう。
- ・ 生徒達は、人が生活する場所を探すときにブリティッシュコロンビア人権規約が人々を差別から守っていることを学ぶだろう。
- ・ 生徒達は、ブリティッシュコロンビア人権規約において禁止されている差別の理由を見分けることができるようになるだろう。

手順

生徒達に彼らの現在の住所を述べさせなさい。もし、誰か借家住まいの人がいれば、借りる場所を探す別の方法について議論しなさい。クラスが現在借りることを薦める空想上のアパート/家を想像しなさい。予想される店子としては、どんな特徴を持っていることが求められますか？

生徒達に付録のケーススタディ「住む場所を探すこと」を与えなさい。

ケーススタディ「住む場所を探すこと」に対する報告書

このケーススタディはブリティッシュコロンビア人権裁判所によって裁定が下された実際の事件に基づいている。その人権判決はこの活動に付録する。

ケーススタディ「住む場所を探すこと」について、賃貸申込書を使った練習を用いてあなた方の議論からの学習を強化しなさい。

あなたの生徒達に、ブリティッシュコロンビア人権規約に対する違反行為を確認するために、賃貸広告を調査させなさい。

住む場所を探すこと

ドリスはプリンスジョージにある老人ホームで介護士として働いていた。彼女は現在、社会的な援助を受けている。彼女にはジャスティンという12歳の息子と15歳を過ぎたばかりのウィリアムという息子がいる。彼らはちょうどプリンスジョージからバンクーバーへ引っ越してきたところだ。ロンダはプリンスジョージでのドリスの幼馴染である。ロンダはバンクーバー地区に5年間住んでいて、販売員として救世軍中古品店で働いている。ロンダは現在、小さなワンルームマンションに住んでいる。あるとき、ロンダとドリスは彼女の二人の息子と一緒に家を借りる計画を立てた。

ドリスがバンクーバーについていた時、彼女は即座に借家を探した。ちょうどいい複式マンション（部屋の中で上下2階になっている）が見つかった。彼らは大家であるリー氏と会い、敷金として一ヶ月分の家賃を払った。翌月、ドリスとロンダは引っ越し用のバンを借りて、彼らの家財道具をマンションに移した。リー氏は鍵を持ってはこなかったが、彼の妻が代わりにマンションにいた。リー夫人は、はじめは極めて友好的だったが、そのあとドリスに彼女の出身を尋ねた。ドリスは彼女がカルガリーに先祖を持つクリー族だと言った。そして、ロンダが答える前に、リー夫人は「インディアンに家は貸しません」と応じた。

彼女はさらに、ドリスとロンダに「インディアンは一晩中パーティするでしょ」「夜の間中、いつも人が来るし」、そして「彼らはいつも車で行ったり来たりしているし」と語った。

ドリスとロンダは彼らの家財道具を運び込むことなくマンションを後にし、リー氏にコンタクトを取ろうとした。結局、彼は彼女たちに、混乱に対して謝るが、実際のところ、彼の妻がそのマンションを所有していて貸すことが出来ないので、敷金は郵送で返却したというメッセージを残した。

ドリスとロンダは、彼らは差別されているという公式の訴状をブリティッシュコロンビア人権委員会に提出した。

問題を議論する

1. ブリティッシュコロンビア人権規約はドリスとロンダの賃貸する権利を守りますか？
2. リー夫人がマンションの正当な持ち主で、それゆえに彼女は彼女の財産を賃貸する人を決める権利があると信じています。これは公正なことですか？
3. 何人かの生徒にこの事件に対しリー夫人の側で論じさせなさい。そして別の生徒達のグループには、ドリスとロンダの側からこの事件を論じさせなさい。このケーススタディで、ドリスとロンダに対する何らかの差別があったかどうかを決定しなさい。
4. 賃貸する権利に関するものとして、ブリティッシュコロンビア人権規約を吟味するために、付録の賃貸情報用紙を使いなさい。

※ このケーススタディのもとになった付録のブリティッシュコロンビア人権裁判所判決（デスロジエールス対マンハス）を見なさい。

ハッピーホームエンタープライゼス—素敵なおうちの大家さん
「私たちの目標は、あなたたちの物と呼べる素敵な家を探す手伝いをすることです」

賃貸申込書

申請者指名 (姓) _____
(名) _____

一緒に住む方の名前と年齢

名前 _____年齢 _____

現在と過去の雇用者の名前

現雇用者 : _____
以前の雇用者 : _____

2つのクレジットと2つの身元保証を添付してください。

クレジット : _____

身元証明 : _____

以下の質問に答えてください

ペットを所有していますか? (はい/いいえ)

たばこを吸いますか? (はい/いいえ)

犯罪歴がありますか? (はい/いいえ)

生まれはカナダですか? (はい/いいえ)

結婚していますか? (はい/いいえ)

小さい子供がいますか? (はい/いいえ)

あなたの宗教はなんですか? _____

この用紙の中に、ブリティッシュコロンビア人権規約に反するかもしれない質問が何
かありますか?

あなたがブリティッシュコロンビア州の人権規約について知るべきこと

活動の理論的基礎

ブリティッシュコロンビア人権規約の重要な要素を教えるように設計された、教訓的学習活動

学習結果

- ・ 生徒達はブリティッシュコロンビア人権規約のもとで保護されたエリアの知識と理解を得るだろう。
- ・ 生徒達は、ブリティッシュコロンビア人権規約において禁止されている差別の理由についての理解と知識を得るだろう。
- ・ 生徒達は異なる状況でも規約を適用できるようになるだろう。

手順

独立した、もしくは小さなグループの活動として、クイズ（付録参照）が提示される。小さなグループで行う時、そのグループはそれぞれの問題を討論し、それぞれの項目について、共通認識に達しようとする。そのクイズは、我々がカナダ人たちを差別から守るために、いかに長い道のりを経てきたかを説明する手段である。

クイズの報告書

1.カナダでは我々は我々を様々な種類の差別から守る人権法を持っている。

はい/いいえ

全てのカナダ人の人権は法によってカナダの全域にわたり守られている。ブリティッシュコロンビアに住む人々は、ブリティッシュコロンビア人権規約（www.bchrt.gov.bc.ca）により差別から守られている。

更なる議論の為に；

- ・ 過去において、カナダ人達はどのように差別されていましたか？
- ・ カナダでの差別の現在の例を確認してください。

2. 「外国人生徒に対して英語を教えるため、下町のインターナショナルスクールが女性の英語教師を必要としています」という新聞の求人広告を出すことは法に反しています。

はい/いいえ

ブリティッシュコロンビア人権規約は特に雇用における差別から我々を守っています。(真正の職業要件として)、英語教師の雇用を女性に制限する説得力のある理由がありません。この広告は、性別に基づいて差別をすることで、規約に違反しています。

更なる議論の為に；

- ・ 募集広告を探して、人権規約に違反するかもしれない広告を確認しなさい。
- ・ どのように仕事に対する要件が時とともに変化してきたかを見るために、様々な職業を調査しなさい。

3. 家主は、借主に小さな子供があるという理由でアパートを貸すことを拒むことはできません。

はい/いいえ

住宅の賃貸における差別を規約は禁じています。この場合、禁じられた差別の理由は家族構成です。

更なる議論の為に；

- ・ 項目別広告を調査し、借主に対して家主が求める特徴はどんなものか決めなさい。
- ・ どの特徴が、規約の中で定義されたような差別に対しての理由となりますか？

4. 盲目的人が盲導犬を連れてバスに乗ることが出来ますか？

はい/いいえ

この質問は、公衆が一般的に利用できるサービスを使う時に、どのように規約が我々を差別から保護するかを見ます。このケースでは、公共交通機関がそのようなサービスで視覚障害者が盲導犬を伴ってバスに乗るのを拒むことは、身体障害に基づく差別であるかもしれません。

更なる議論の為に；

- 一般的に公衆が利用できるサービスのリストについてブレインストーミングしなさい。サービスの領域についての差別についてカナダの歴史を調査しなさい。
- カナダに、一般的に公衆が利用可能なサービスを獲得することについて、いまだに差別に直面しているグループはありますか？

5. 言葉による辱めは行われるべきではないものであり、それに対する法律がある。

はい/いいえ

ハラスメントは判例法を通して、人権規約のもとで禁じられた差別の形としての言葉や振る舞いの使用として定義されました。言葉による辱めは、レイシストの形であろうと、性差別語だろうと、障害をからかう言葉や、被害者の性的嗜好のせいであざ笑ったり脅したりいじめたりするために使われる言語は全て差別の形態である。

更なる議論の為に；

- ハラスメントに対する指針とあなたの学校と学区に存在するいじめがどんなものか調査しなさい。
- あなたの教室で反ハラスメント指針を作りなさい。

付録のブリティッシュコロンビア人権裁判所が職場における人種的ハラスメントとみなしたフレンス・ジャック対エド・ニコルの判決を見なさい。

あなたがブリティッシュコロンビア人権規約について知るべきこと。

1. カナダでは我々は我々を様々な種類の差別から守る人権法を持っている。

はい　　いいえ

2. 「外国人生徒に対して英語を教えるため、下町のインターナショナルスクールが女性の英語教師を必要としています」という新聞の求人広告を出すことは法に反しています。

はい　　いいえ

3. 家主は、借主に小さな子供があるという理由でアパートを貸すことを拒むことはできません。

はい　　いいえ

4. 盲目の人が盲導犬を連れてバスに乗ることが出来ますか？

はい　　いいえ

5. 言葉による辱めは行われるべきではないものであり、それに対する法律がある。

はい　　いいえ

教室におけるポジティブなロールモデル

活動の理論的基礎

教室でポジティブなロールモデルを使うことは、ネガティブなステレオタイプを捨て去ることを容易にするだろう。そして、様々なバックグラウンドを持つ人々と交流することで、生徒たちの経験を広げることができるだろう。様々なバックグラウンドを持つゲストを呼ぶことはまた、マイノリティの生徒の自尊心を育てるだろう。

学習結果

- ・ 生徒達は多様なグループの人々について彼らが抱くステレオタイプを打ち破る機会を持つだろう。
- ・ 生徒達は多様なバックグラウンドの人々に会い、彼らについて学ぶだろう。

手順

地域での様々なコミュニティ集団との人脈作りの過程を通じて、様々な話題を提供するゲストスピーカーのリストを編纂しなさい。ポジティブで興味深い物語を語れる人を選ぶことそして彼らがステレオタイプを持たれる人たちの集団を代表することは重要である。教室の生徒達の構成情報が、どのようなバックグラウンドを持つゲストが必要かを示すだろう。

コーポラル・バルテジ・シンフ・ディロンはそのようなゲストスピーカーの一例だ。カナダ連邦警察（王立カナダ騎馬警察）のメンバーになったときの彼の物語はとても面白く、そしてその過程で彼が直面した偏見と差別は共有する価値があるものだ。

コンスタブル・レイ・ウォンと警察犬であるベアーは2002年の1月のニュースで取り上げられた。それは彼ら両方ともむしろ経験したことが無かった事件だったが。付録の経験を参照せよ。

バルテジ・シンフ・ディロンは1983年、マレーシアからカナダへ、彼の母と3人の兄弟とともに移民してきた。

17歳の若者として、彼はサリー州のフランク・ハート中学校に入学し、カナダでの自分の将来に自信が無いながらも11学年のクラスメートたちの仲間入りをした。

勤勉な努力と確実な献身、そして献身的な信念が、1990年の8月にバルテジ・シンフ・ディロンをカナダ連邦警察でターバンを被った最初のシーカ教徒にした。彼の宗教は彼の人生の重要な部分であり、彼のターバンは彼の信念と信仰の象徴である。

彼の個人的な安全に対する脅迫を含んだ、カナダの幾つかの地区からの抗議にもかかわらず、バルテジはやり通した。そして今日、RCMPの伍長であり、現在バンクーバーに駐在し、インド航空タスクフォースのメンバーとして、その多くがカナダ市民だった300名以上の乗客と乗組員が犠牲となった1985年のインド航空爆破事件の調査と証拠収集を行っている。

彼の仕事は、彼をイギリス、インド、日本そして米国を含む世界中の様々な場所に連れていく。

ブリティッシュコロンビアの町、ケネルでの彼の最初の配属から彼の現在の部署であるバンクーバーへ、バルテジは常にそのコミュニティに還元することを信条としてきた。

彼は無数の学校でコミュニティの警備と彼の警官になるための旅について話してきた。そしてその有能さにおいて、シーカ教徒のコミュニティのメンバーとしてポジティブロールモデルであり続けた。生徒たちに話すとき、バルテジはしばしばレジナでの彼の最初のトレーニングの過酷で厳しい数ヶ月について話す。彼の警察での初期のトレーニングにおいて、マレーシアで生まれた青年がティーンエイジャーとしてブリティッシュコロンビアのサリー州で成長し、レジナでの最初の冬を生き延びなければならず、どのようにして多くの自己鍛錬と自信を獲得したか。

彼は若い人たちへこうアドバイスする。

「夢を追いかけろ。そして自分の価値と信念とモラルの高さについて妥協するな。あなたが正しいと思うことをしなさい。真実の道をたどれ。そうすればあなたは決して間違えない。意図が良い限り、人は常に勝利します。そして、あなたがゴールへ到達することを助けてくれる人々への感謝を忘れないで。」

バルテジは結婚して二人の若い娘の父親になり、そして彼女たちは彼が望んだように警察の仕事に就くかもしれない。



コンスタブル・レイ・ウォンとベアー

そのニュースのヘッドラインは「警官が警察犬の命を救った」となっている。警官の仕事は常に危険と隣り合わせだ。そして、2002年1月31日に起きた出来事のように、同じようなリスクが警察犬にも影を落としている。バンクーバーの日常的な住居不法侵入のちょっとした調査に続いて、コンスタブル・レイ・ウォンと彼の警察犬ベアーは文字通り、ベアーを殺すような状況に陥った。

ビクトリアで彼の姉の結婚式に出席している小さな子どものとき、レイの注意は結婚式よりも、隣の会場で開かれているイベントへと引き寄せられた。よりはっきり見ようと忍び寄り、レイはRCMPの楽団の演奏の荘厳さと品格にくぎ付けにされた。それ以来レイは警官になるという彼のゴールに向かって勤勉に勉強した。カナダに来た多くの移民と同様、それは簡単な仕事ではなかったが、レイの両親は、彼らの子供たちの為により良い人生を作ろうという目的を持って1960年にブリティッシュコロンビアのビクトリアに辿り着いた。そして、彼らの末の息子に警察の危険な仕事に就かせることは、彼らが初めに思い描いていたものではなかった。

レイは断固として彼の選んだキャリアを追求し、10学年の生徒として適切に、レイはサニッチ警察署の職業経験プログラムの参加許可申請書に彼の父親のサインを「偽造」した。このことについて、彼の父親はつい最近まで知らなかった。この時はずっと、ウォン氏は彼の息子が職業経験の間に会計士になる方法を学んでいるか、歯医者の事務所で働いていると信じていた。

コンスタブル・ウォンはバンクーバー警察署で現在11年目を務めており、彼の家族は、特に2002年の1月のことを思い返して、彼の仕事に誇りを持っている。

「我々が官舎を出て、路肩を歩いていた時、ベアーはキャンキャン吠えててクンクン鳴き始めた」バンクーバー警察のコンスト・レイ・ウォンは説明した。

「その時ベアーは横倒しにひっくり返り、痙攣し始めた。彼の足は硬直して、彼の筋肉は石のように硬くなっていた。白目をむいて彼の舌は垂れ下がっていて青紫になっていた。」

ベアーはむき出しの電極版に触れたのだ。240Vの電気が彼の体を駆け巡った。彼が彼のイヌ科のパートナーを引き離そうとした時、ウォンもまた感電させられた。

「ベアーが心停止状態だったことは明らかでした」とウォンは言った。

「私たちは脈拍を取ることが出来ず、彼は呼吸していなかった。私は即座に私のパートナーにCPR（心肺蘇生措置）を施しました。胸を圧迫し彼の鼻に空気を送り込んだのです。しかしパニックが起り、私は目の前で自分の犬が死ぬのを見ていました。」警察の先導で、ベアーは動物緊急病院に運び込まれた。獣医師たちは、彼が生き延びたのが信じられないと言った。

「それはとても感動的でした」とウォンは言った。

「私は目の前で彼が死ぬのを見ていました」しかし、コンスタブル・ウォンと他の警官たちのおかげで、ベアーは全快し、彼ら二人はバンクーバー市街で仕事を続けている。

「愛する何かを見て、何が問題なのかに集中することが出来るようになるまで助けられないことは・・・私が初めに言ったように、私はそれを発作だと思いました。しかし、私はただ彼が生きていることを喜んでいます。